

編集後記

- ◇ 我が家では毎年、ヤマイモを日除けに利用している。20年以上も前に愛媛の実家から零余子を持ち込み、花壇に植え込んだままで手間がかからない。2年前、梅雨明け間際に行った外壁修理の工事で生育中の地上部を全て撤去したため、昨年は弱々しかっただが、今年は完全復活。この1ヶ月ほどの短い期間で2階のベランダまで到達し、盛んに葉を展開して緑のカーテンが完成した。ヤマイモの生命力は驚かされるばかりである。
- ◇ ロシアによるウクライナ侵攻をめぐっては、サイバー空間での戦闘も激しさを増しているようで、その余波であろうが、ここ数週間の間にマルウェア付きの怪しげなメールが頻繁に届くようになっている。多くは、Emotet（エモテット）で、添付ファイルのZipやエクセルを開けて、マクロの「有効化」ボタンをクリックするとウイルスに感染するという厄介な代物である。
- ◇ 一方で業務の執行にオンライン対応はもはや不可欠な時代となっている。ここ2年間、新型コロナの感染拡大のため、開催を見送ってきた「いも類講演会」を本年3月、Zoomウェビナーによるウェブ会議方式で開催した結果、北海道から鹿児島、さらには海外も含めて100名以上の方に全国各地から参加いただくことができた。本号には、特集として掲載させていただいたところであり、皆様のご協力に感謝申し上げる次第である。
- ◇ 前号の編集後記でご報告した創刊号から直近号までのバックナンバーの閲覧が6月半ばから可能となっている。<http://ebook-viewer.com/imoshin/>
創刊号から94号までのほか、4回の特別号、そして直近の1年間分についても記事単位に閲覧、ダウンロードできるので是非、ご活用いただきたい。ただし、94号までの記事分類が95号以降とは異なっていること、また、PDFが印刷物をスキャンした画像ファイルであることに御留意願いたい。現在は、総目次のみとなっているが、今後、発行号別、ジャンル別の検索ができるよう、改善していく予定である。

(矢野 哲男)

いも類振興情報 第152号

2022(令和4)年7月15日発行

定価 1部 500円
年間購読料(季刊) 2,000円

発行 一般財団法人 いも類振興会

〒107-0052 東京都港区赤坂6-10-41 ヴィップ赤坂303
TEL 03-3588-1040 FAX 03-3588-1225

E-mail: imoshin@fancy.ocn.ne.jp
郵便振替 00130-1-110152

印刷 株式会社丸井工文社